

100年後 芸術祭 環境と欲望 内房総アートフェス

会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市
総合プロデューサー：小林武史 アートディレクター：北川フラム



開催時間：10時～17時

※作品によって公開日・公開時間が異なる場合あり ※火・水曜日定休(4月30日・5月1日は除く)

主催：内房総アートフェス実行委員会、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市 / 後援：千葉県

	前売 [販売期間:2024年2月9日(金)～3月22日(金)]	当日 [販売期間:2024年3月23日(土)～5月26日(日)]
一般	¥2,500	¥3,500
小中高	¥1,000	¥2,000
販売場所	各種プレイガイド、インフォメーションセンターほかで販売予定	

※県内の小中学生は無料引換券を配布。小学生未満無料
 ※障がい者手帳をお持ちの方は無料(介添が必要な場合は同行者1名無料)
 ※アート作品展示の全会場へ各1回入場可能(ただし、有料イベントや有料ワークショップなどは別料金)
 ※2回目からは個別鑑賞券が必要
 ※再発行、払い戻し不可
 ※詳細は決まり次第、右記の公式HPで公表予定



【特別協賛】



【寄附協賛】



株式会社ヤマト、シティライフ株式会社、株式会社樹住宅、株式会社まんだのファーム、株式会社上野工業所、株式会社アルファ商事、中央産業株式会社、中央航運株式会社、カーセンターファースト株式会社、平野コンクリート工業株式会社、株式会社ユニベン、医療法人社団白金会、株式会社オンフェイス、有限会社花金、オープンロード合同会社、株式会社千葉銀行 五井支店(市原市内6支店代表)、学校法人三和学園 福増幼稚園、学校法人斎藤学園 青葉台幼稚園、協友工業株式会社、共立化成株式会社、医療法人社団高原会、日本管財株式会社

株式会社京葉銀行、株式会社千葉興業銀行 五井支店・辰巳台支店・国分寺台支店・光風台支店、コスモ石油株式会社 千葉製油所、ツルヤマテクノス株式会社、不二サッシ株式会社 千葉工場、不二ライトメタル株式会社、AGC株式会社 千葉工場、太陽工業株式会社、小湊鐵道株式会社、みどり産業株式会社、日本板硝子株式会社 千葉事業所

【助成】



2024年1月末現在

【主催】内房総アートフェス実行委員会、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市
 【後援】千葉県

【オブザーバー】千葉日报社、千葉テレビ、NHK千葉放送局、ベイエフエム、NEXCO東日本関東支社、JR東日本千葉支社、小湊鐵道、日東交通、千葉銀行、京葉銀行、千葉信用金庫、君津信用組合

【問い合わせ】内房総アートフェス実行委員会事務局
 info@uchiboartfes.com 0438-38-6563(会期中の9:00～17:00)
 https://100nengo-art-fes.jp/

作品鑑賞パスポート

寄附協賛・助成

主催ほか

開催概要・コンセプト

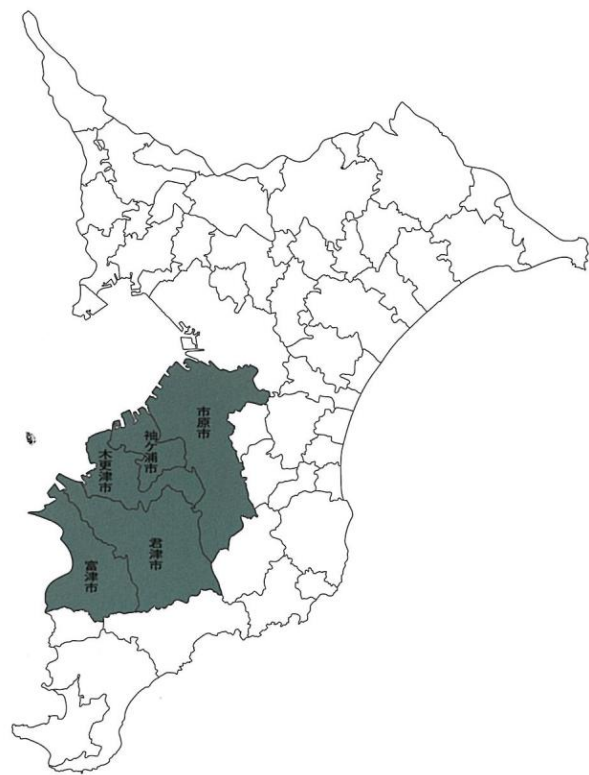
内房総アートフェスとは

市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の内房総5市による、アート、クリエイティブ、テクノロジーの力を融合した、新しい形の芸術祭です。

百年後の未来をつかっていくための持続可能なプラットフォームとして、千葉県誕生150周年記念事業の「百年後芸術祭」が展開されている中で、内房総5市の広域連携、官民協同による初の試みとして開催します。

総合プロデューサーは、会場の一つであるクルックフィールズ(木更津市)を営む音楽家の小林武史、アートディレクターは、「いちほらアート×ミックス」など地域に根ざした芸術祭を数多く手掛ける北川フラムが務めます。

国内外のアーティストによる多様な作品が内房総5市の各地に展示されるほか、音楽、映像、ダンス、テクノロジーが融合した「ライブ・アート・パフォーマンス」、食をテーマとした体験型プログラムも行われます。芸術祭を通じて、百年後を一緒に考えていきましょう。



【会期】2024年3月23日(土)～5月26日(日) ※火・水曜日定休(4月30日・5月1日は除く。一部施設定休日異なる)(全49日)

【開催時間】10時～17時 ※作品によって公開日・公開時間が異なる場合あり

【会場】内房総5市(市原市・木更津市・君津市・袖ヶ浦市・富津市)

【総合プロデューサー】小林武史

【アートディレクター】北川フラム

【クリエイティブディレクター】大木秀晃

【市原アートディレクター】豊福亮

【デザイン】長嶋りかこ(監修)、ヤング荘

内房総を舞台に、アーティストたちが創造力を発揮し、新たな芸術作品を発表します。総勢約80組の気鋭の現代アーティストを国内外から招聘し、絵画、彫刻、映像、インスタレーションなど、多様な手法を用いて表現されるアート作品約90点を屋内外に展示します。来場者はアート作品を道しるべに5市を巡ることで、その土地の魅力を発見することができます。



千田泰広



草間彌生

テクノロジー・音楽

百年後を考える上で、テクノロジーは欠かすことができません。また、表現方法としてのテクノロジーも日々進化しています。今回総合プロデューサーを務める音楽家の小林武史は、音楽も一つの重要な表現方法として芸術祭に取り入れていきます。ライブ・アート・パフォーマンスを中心に、さまざまなミュージシャンやダンサー、クリエイターと共に、音楽、映像、ダンス、そしてテクノロジーが融合した新しい芸術表現にも取り組みます。



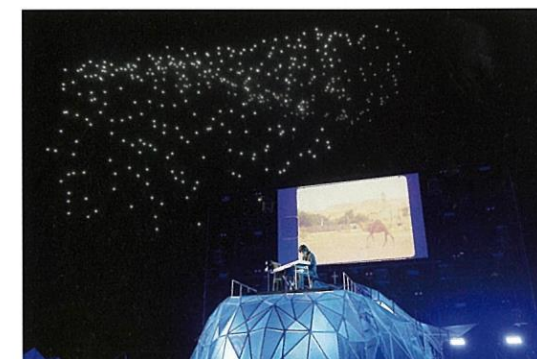
環境と欲望 百年後芸術祭 -Prologue-



クルックフィールズで行ったライブの様子



en Live Art Performance



en Live Art Performance

食

自然豊かな千葉県でとれた旬の食材を使って、そのおいしさを伝えるだけでなく、今ある豊かな環境をどう百年後に残していくか、ということを考えていきます。内房総は山の幸、海の幸に恵まれ、独自の食文化を持っています。この食文化を百年後にも伝えていくために、生産者、料理人など千葉の食に関わる皆さんと一緒に、内房総の食材を楽しめる飲食店や屋台、食について学ぶワークショップなどを実施、展開します。



EN NICHIBA



SATOMI HIROBA

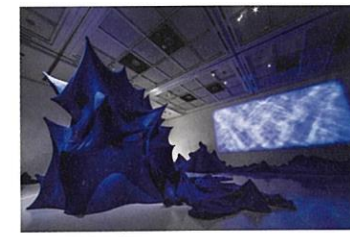
アート

作家一覧

秋廣誠、アコンチ・スタジオ (アメリカ)、浅井裕介、東弘一郎、アブドゥルラーマン・アブダラ (オーストラリア)、EAT&ART TARO、五十嵐靖晃、石川洋樹、イ・ビョンチャン (韓国)、岩崎貴宏、岩沢兄弟、岩間賢、梅田哲也、オラファー・エリアソン (デンマーク)、大西康明、大貫仁美、岡田杏里、岡博美、小沢敦志、小谷元彦、開発好明、角文平、ジョアン・カポーテ (キューバ)、カルロス・ガライコア (キューバ)、ソカリ・ドグラス・カンブ (ナイジェリア)、キム・テボン [金泰範] (韓国)、木村崇人、草間彌生、ダダン・クリスタント (インドネシア)、栗田宏武、CLIP、栗真由美、クワクボリョウタ、KOSUGE1-16、SIDE CORE、笹岡由梨子、佐藤悠、さわひらき、塩月洋生、時速30kmの銀河の旅、島袋道浩、鈴木ヒラク、鈴木敦夫、竹村京、田中奈緒子、千田泰広、チョウハシトル、チョウウンピル (韓国)、東京デスロック、富安由真、豊福亮、中崎透、中根唯、名和晃平、ニブロール、リーロイ・ニュー (フィリピン)、沼田侑香、灰原千晶、リナ・バネルジー/ペギー・E・レイノルズ (インド)、ヘラルド・バルガス (メキシコ)、深澤孝史、藤本壮介、アレクサンドル・ポノマリョフ (旧ソ連 [ドニプロ]), 榎原泰介、増田セバスチャン、武藤亜希子、毛利悠子、森靖、ラヴァル・モンロー (バハマ)、保良雄、柳建太郎、エルヴェ・ユンビ (カメルーン)、リュウ・イ [劉毅] (中国)、ディン・Q・レ (ベトナム)

※クルックフィールズ内に設置された作品群 (カミーユ・アンロ、ファブリス・イペール、アニッシュ・カプーア、Chim ↑ Pom from Smappal Group などの作品) も、特別に公開予定です

2024年1月末時点 (五十音順)



チョウ・ウンピル



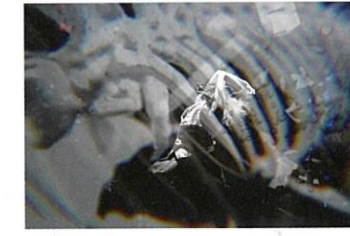
東京デスロック



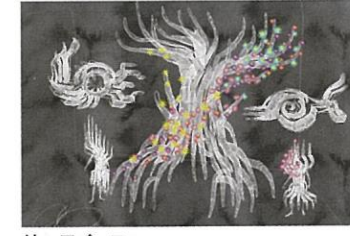
富安由真



豊福亮



ニブロール



リーロイ・ニュー



リナ・バネルジー/ペギー・E・レイノルズ



毛利悠子



森靖



エルヴェ・ユンビ



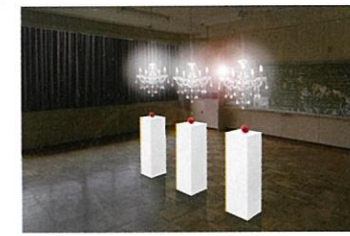
リュウ・イ [劉毅]



ディン・Q・レ

市原市

過去3回の「いちほらアート×ミックス」の成果を継承し、「アート×ミックス2024」として展開します。内田未来楽校、上総牛久駅周辺、市原湖畔美術館、旧里見小学校、旧平三小学校、月崎・田淵、月出工舎などがアート展示の拠点となります。



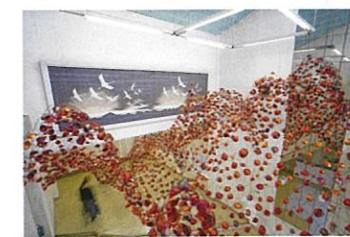
アブドゥルラーマン・アブダラ



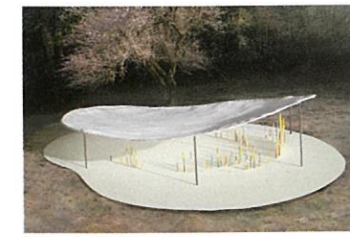
石川洋樹



イ・ビョンチャン



大西康明



岡博美



角文平



ソカリ・ドグラス・カンブ



笹岡由梨子



田中奈緒子

木更津市

木更津駅周辺の情緒ある街並み、東京湾アクアラインの足元に残された貴重な自然の海岸である盤洲干潟、農業・食・アートを一度に体験できる施設クルックフィールズの3か所でアート作品を展開します。



浅井裕介



梅田哲也



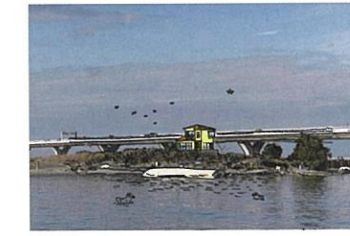
オラファー・エリアソン



小谷元彦



草間彌生



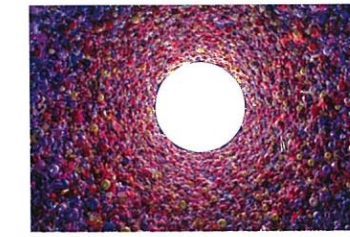
SIDE CORE



島袋道浩



榎原泰介



増田セバスチャン

君津市

製鉄所が進出した高度経済成長期、八重原をはじめ君津市の各所で移住者が急増しました。やがて世代が一巡し、かつての団地や保育園が役目を終えつつある中、アートをきっかけとして再び人々が行き交います。



佐藤悠



さわひらき

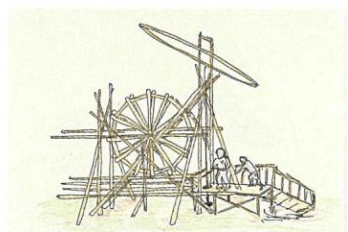


深澤孝史



保良雄

都心から近い袖ヶ浦市は、有数の工業地帯とのどかな田園風景が広がる町です。四季の花が咲き香る袖ヶ浦公園周辺に作品を展開し、地域の歴史を学べるスポットがアート空間へと様変わります。



東弘一郎



大貫仁美



キム・テボン [金泰範]



ダダン・クリスタント

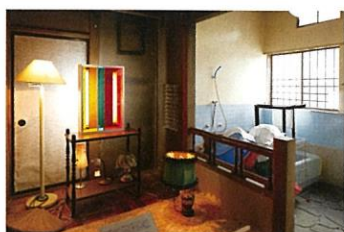
東京湾に突き出た富津岬周辺では、海苔の養殖、潮干狩りや海水浴、マリンスポーツなど、海の恵みの受け方も人それぞれです。埋め立ての歴史を振り返りつつ、現代アートが海辺の人々の心を魅了します。



五十嵐靖晃



岩崎貴宏



中崎透



武藤亜希子

袖ヶ浦市

富津市

広域

アクセス

巡り方

内房総5市を舞台に、広域にわたって作品・プロジェクトを展開。さまざまな先生が教える開発好明の「100人先生の10本ノック」、参加アーティストや識者などによる「生きる力を養う学校」が各市を巡ります。

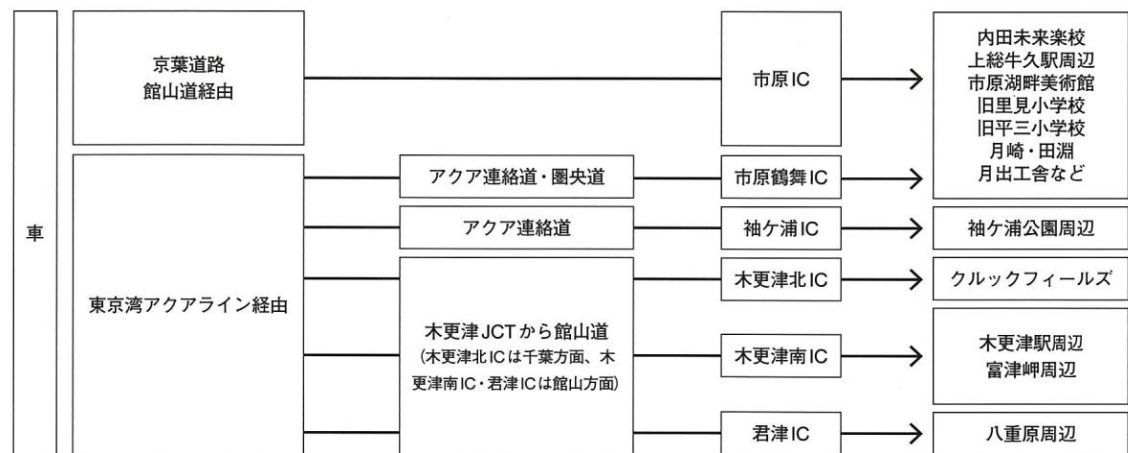


開発好明「100人先生の10本ノック」

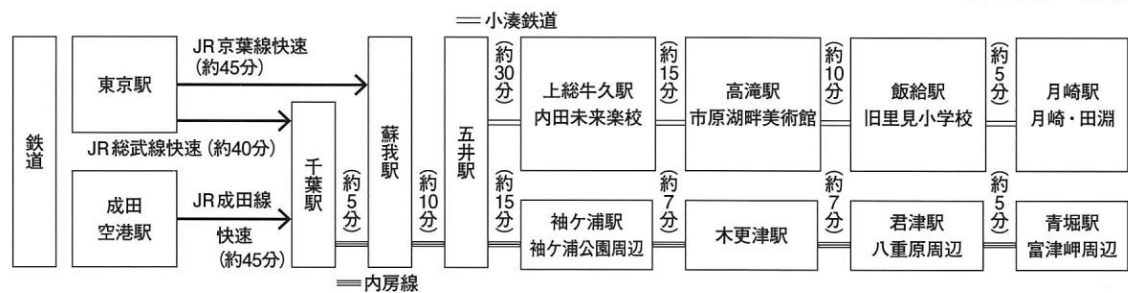


生きる力を養う学校

※画像はイメージです。実際の展示作品とは異なる場合があります
※エリア別/作家(抜粋)の五十音順掲載



- | 高速バス | 東京駅 | 羽田空港 | その他 |
|--|--|--|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> ○木更津-東京線(木更津駅西口・木更津金田BT) ○鴨川-東京線[アクシー号](クルックフィールズ入口・かずさパーク・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○君津-東京線(青堀駅・君津駅南口・君津BT・木更津金田BT) ○袖ヶ浦-東京線[ガウライナー](袖ヶ浦駅北口・袖ヶ浦BT) ○勝浦-東京線(市原鶴舞BT・木更津金田BT) | <ul style="list-style-type: none"> ○蘇我・五井-羽田空港・横浜線(五井駅東口・市原BT) ○茂原-羽田空港・横浜線(市原鶴舞BT) ○木更津-羽田空港線(木更津駅東口・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○館山・君津-羽田・横浜線(君津駅南口・君津BT) | <ul style="list-style-type: none"> ○木更津・長浦-品川線(木更津駅東口・袖ヶ浦駅南口・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○木更津-新宿線(木更津駅西口・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○木更津-渋谷線(木更津駅西口・袖ヶ浦BT) ○木更津-川崎線(木更津駅東口・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○かずさパーク木更津-横浜線(かずさパーク・木更津駅東口・袖ヶ浦BT・木更津金田BT) ○館山・君津BT・羽鳥野BS-新宿線(君津BT) ○千葉方面⇄大阪方面夜行バス(木更津金田BT・木更津駅・君津駅・君津BT) | |
- BT=バスターミナル



アート作品は、廃校や美術館、駅前など各市の拠点を中心に展開します。

- JR木更津駅や小湊鉄道の上総牛久駅などから、無料周遊バスが走ります。
- 土・日・祝日を中心に、ガイド&ランチ付きオフィシャルツアーも予定しています。
- 自家用車で巡る場合は、公式ガイドブックや公式マップに記載された、作品付近の駐車場をご利用ください。

無料周遊バス・オフィシャルツアー・自家用車などを使って、作品巡りをお楽しみください。モデルコース、バスの時刻表、ツアーの申し込み方法など、詳細は公式ガイドブック・公式HPをご覧ください。(表紙の2次元バーコードまたは裏表紙のURL参照)